

## 組合員各位

## 新型コロナウイルス感染拡大防止への学習塾の対応について 第56報

全国学習塾協同組合 理事長 森 貞孝

## 64歳以下のワクチン接種急速に拡大

政府はワクチンの輸入が一気に進んだことから、高齢者向けの接種を7月中に完了する方向で各自治体に対策を急がせている。一方で東京と大阪の大規模接種会場でモデルナワクチンの接種を5月下旬から開始したが、申し込みが予想外に少ないため、東京以外の首都圏を対象に、6月に入って全国を対象に、さらに6月17日からは64歳以下の全国民を対象に接種を開始した。

現在の接種に関する状況は次の通り(情報が錯綜しており、地元の状況はワクチンコールセンター等でご確認ください)

1. 65歳以上の高齢者については、全国の自治体で7月中に2回の接種を終わらせる予定で進んでいる。
2. 各自治体で大規模接種会場を設ける準備をしているほか、かかりつけ医が積極的に接種の協力をしている。
3. 巡回バス等を活用して過疎地や離島でも接種が進んでいる。
4. 接種を促進するため、東京・大阪に大規模接種センターを政府が設け、自衛隊の協力で5月21日から23区、続いて都下の多摩地区、首都圏全域と希望者を募ったが、想定したほど集まりが多くないため、全国に広げ、さらに6月17日からは全国の18歳から64歳までの希望者(接種券を持っていることが条件)に広げた。
5. 6月に入って政府は、大規模企業や大学に対して、1000名以上で接種会場や医師・看護師等を準備できる場所に対してワクチンを無償で提供する方針を固めた。18日現在2600団体、1300万人程の申し込みが集まっている。体制が整ったところには直ちにワクチンの輸送を開始している。
6. 21日から職域や大学の接種が本格化。近畿大学など11都道府県の17大学がスタート。NTTドコモ、伊藤忠商事、JR東日本など企業も続々と社員を対象に接種を始めた。
7. 各自治体でも高齢者対象ではなく、64歳以下の大規模接種会場の設置を発表するところが相次ぎ、東京都は築地・都庁45階展望室など、神奈川県は横浜・川崎、群馬県のGメッセ群馬、愛知県の県営名古屋空港、熊本県のグランメッセ熊本、福井県鯖江市のサンドーム福井など全国で急ピッチで大規模接種会場設置の動きが進んでいる。
8. 東京都では東京オリンピックのパブリックビューイングに予定していた会場をすべて中止としたが、いくつかはワクチン接種の会場として転用する検討を始めた。他県においても同様の動きがみられる。
9. 横浜市では年齢層別に何段階かに分けて6月下旬から接種券を発送。行田市は16歳から64歳の約4万3千人に6月下旬に接種券を発送。川口市は60～64歳の接種券を11日以降に送付し、早ければ中旬に接種できるようにする。15日からは旧そごう川口店の集団接種会場が始まる。
10. 新宿区は64歳以下の接種について10日から実施、来月7日からは20～30代の若者、そのあと40～50代の接種を行う予定。町田市は21日より50～64歳の市民へ接種券を発送。八王子市は61～64歳への接種を27日から開始。狛江市は15日に61～64歳に接種券を発送、23日以降に接種を始める。
11. 各自治体でも64歳以下への接種券の発送を急遽前倒しで開始した。東京都豊島区では14日から順次発送、都下多摩市では7月下旬の予定を前倒しし、電話で申し込んだ希望者には個別発送(大規模接種会場の予約状況が満杯に達したため現在対応していない)、それ以外の方には6月30日に送付する。新宿区は、接種券の送付は間に合わないものの、訪れた人には接種券の番号を伝える取り組みを始めた。

12. 東京大手町の大規模接種会場は、64 歳以下の接種の受付は 21 日までの分は完了した。その後 6 月 27 日からは1回目が完了した人の 2 回目の予約で埋まっている。現在は、キャンセル待ちの状態。
13. 地元の自治体の接種会場では、ファイザーのワクチン、大規模接種会場ではモデルナのワクチンを接種している。同じものを同じ会場で 2 回(ファイザーは 3 週間あけて、モデルナは 4 週間あけて)接種すること。
14. 7 月末までに 4000 万人、希望的観測では 5000 万人の接種が完了するぐらいまで進むのではないか。
15. 7 月下旬には、接種完了証明を海外渡航者向けに紙ベースで発行予定。
16. 地元自治体で接種券が未発行でも、他の自治体がどんどん前倒しで始めているので、準備して少しでも早くワクチン接種を受けられる準備をしてほしい。

政府は 17 日。今後のコロナウイルス対策について下記の通り発表した。

**沖縄は7月11日まで緊急事態宣言を延長**する。

**その他の緊急事態宣言の都道府県のうち、**

**北海道・東京・愛知・大阪・兵庫・京都・福岡はまん延防止等重点措置に移行し、7月11日まで実施**する。

**岡山・広島**の 2 県は緊急事態宣言を解除する。

**まん延防止等重点措置の埼玉・神奈川・千葉は、21 日から 7 月 11 日まで延長**する。

**岐阜・三重**の 2 県はまん延防止等重点措置を解除する。

今回、まん延防止等重点措置に指定された各都道府県について、その範囲は特に明示されなかった。

従って従来指定されたところが再度指定されていると考えている。(緊急事態宣言については、都・道・府・県全体が範囲になるが、まん延防止等重点措置についてはその中で指定された地域のみになる)

## 世界の情勢

世界の新型コロナウイルス感染者数は 6 月 21 日現在感染者数 1 億 7852 万人、インドの変異株による感染拡大がイギリス・ロシアでみられるものの、確実に感染数は減りつつある。死者 386 万人。1 日 40 万人以下の増加に変わりつつある。ワクチン接種が進んだ国では、経済が動き出し、大規模イベントの制限が撤廃され始めた。先進国の中では日本の遅れが際立っている。現在国内各地で急速に接種態勢が整えられつつある。

## 日本の情勢

6 月に入ってようやくワクチン接種が本格化し始めた。7 月までに 65 歳以上の高齢者のワクチン接種を完了させるとの総理の強い要望に加えて、東京・大阪の大規模接種会場では 64 歳以下の接種を始め、さらに職域や大学など 1000 人以上の所が希望すれば、どんどんワクチンを送り付け、接種を加速させている。3 か月後には大きく感染状況に変化が起きると思われる。

## 学習塾経営者の皆様へ

学習塾は生徒を指導する立場で、オンラインで行う場合を除いては、どんなに感染防止対策を行っても、コロナウイルス感染症にかからないという保証はない。従って講師・教室関係者は少しでも早くワクチンの接種を行って、感染のリスクを抑える努力をしてほしい。

接種に関する情報 6月17日現在

(情報は日々変化しているので、地元の正確な情報はワクチンコールセンター等でご確認ください)

千代田区	60～64 接種券 6/17	狛江市	60～64 接種券 6/15 接種 6/23
中央区	60～64 接種券 6/15 接種 6/17	東大和市	64 以下 接種券未定 個別郵送
港区	60～64 接種券 6/25 接種 7/5	清瀬市	60～64 接種券 7 月以降
新宿区	60～64 接種券スミ 接種 6/7	東久留米市	60～64 接種券 6/25 接種 7/12
文京区	60～64 接種券 6/18	武蔵村山市	60～64 接種券 7 月上旬発送
台東区	60～64 接種券 6/25	多摩市	接種券 6/30
墨田区	60～64 接種券 6/1 接種 6/28	稲城市	7 月中旬接種開始
江東区	60～64 接種券 6/15 接種 7/6	羽村市	接種券 7 月以降
品川区	60～64 接種券 6/29 接種 7/3	あきる野市	接種券 7 月基礎疾患の方へ
目黒区	60～64 接種券 6/25	西東京市	接種券 6/23
大田区	60～64 接種券 6/22 接種 7/9	横浜市	60～64 接種券 6/23 他 6/30
世田谷区	60～64 接種券 6/15	横須賀市	接種券 7 月
渋谷区	60～64 接種券 6/30 接種 7/9	和光市	接種券 6 月下旬から
中野区	接種券スミ 接種 6/28	川口市	接種券 6/11
杉並区	60～64 接種券/21 接種 7/6	越谷市	接種券 6 月中
豊島区	60～64 接種券 6/14 接種 6/28	さいたま市	接種券 7 月末
北区	60～64 接種券 6/25 接種 6/29	市原市	接種券 6/21 予約 7/1
荒川区	55～64 接種券 6/18	松戸市	接種券 6/17
板橋区	60～64 接種券 6/14 接種 7/1	鎌ヶ谷市	接種券 6 月下旬以降
練馬区	60～64 接種券 6/22	相模原市	接種券 6 月下旬
足立区	62～64 接種券 6/28	横浜市	接種券 60～64 歳 6/23 他 6/30
葛飾区	40～64 接種券 6/23 接種 7/12	川崎市	60～64 接種券スミ 接種 6/20
江戸川区	接種券 6 月中	水戸市	6 月中接種開始
八王子市	60～64 接種券 6/16 接種 6/28	宇都宮市	6 月中接種開始
立川市	60～64 接種券 6/30 接種	前橋市	60～64 接種券 6/28 接種 7/18
武蔵野市	60～64 接種券 6/24	高崎市	60～64 接種券 6/22 接種 7/15
三鷹市	60～64 接種券 6/24	京都市	接種券 6/26
青梅市	接種券 6 月中に発送を目指す	神戸市	接種券スミ 接種 6/11
府中市	60～64 接種券 6/28	福井市	60～64 接種券 6/23
昭島市	12～64 接種券 6/23	名古屋市	60～64 接種券 7/12
調布市	16～64 接種券 6/17	奈良市	接種開始 7 月中旬
町田市	60～64 接種券 6/21	和歌山市	6/26 接種開始
小金井市	接種券 6/15 24 日基礎疾患接種	鳥取市	60～64 接種券 6/25
小平市	60～64 接種券 6/28	岡山市	60～64 接種券 6/25 接種 7/5
日野市	16～64 接種券 6/21	山口市	60～64 接種券 6/30
東村山市	接種券 6/18	徳島市	接種開始 7 月下旬以降
国分寺市	60～64 接種券 6/24	福岡市	60～64 接種券 6/30
国立市	60～64 接種券 6/14	佐賀市	50～64 接種券 6/25
福生市	接種券 7 月上旬から	熊本市	60～64 接種券 6/18 接種 7/26

ワクチン接種のまとめ

	地方自治体		国・防衛省	大企業・大学
会場	大規模会場	個人病院	大規模会場	それぞれ独自会場
65 歳以上	7 月末までに	7 月末までに		
ワクチン	ファイザー	ファイザー	モデルナ	モデルナ
地域	居住地	居住地	すべての地域	すべての地域
64 歳以下	順次接種対象を変えていく 12 歳まで		18 歳以上なら全員	
接種券	必要	必要	必要	不要